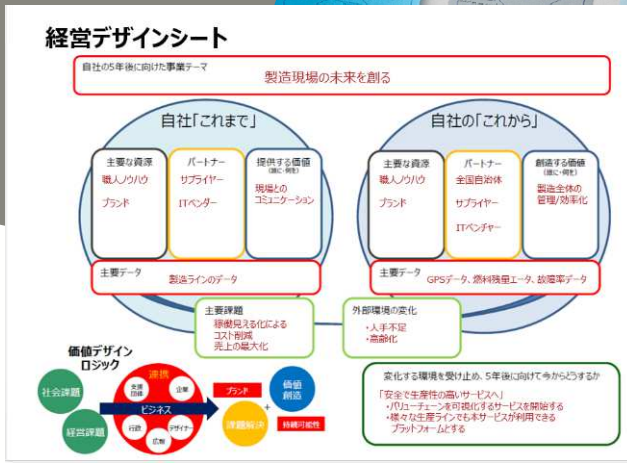
ITものづくりブリッジ人材
ワークショップ

～「課題解決」「価値創造」に向けたアプローチ～

東海地域のものづくり企業が、様々な経営課題に対応し、さらなる発展を遂げる鍵を握るのが、課題解決・価値創造のスキルとＩＴスキルの橋渡しを行うことができる「ＩＴものづくりブリッジ人材」です。
本ワークショップでは、課題解決から価値創造に向けたアプローチを、経営デザインシートを活用して演習していきます。
企業の未来を描き、その実現のためにＩＴの利活用を含めたアクションを考えてみませんか。
ものづくり企業の経営戦略を担う方、経営戦略構築に関心をお持ちの方はじめ、多数の方のご参加をお待ちしております

主催：中部経済産業局
運営：株式会社富士通ラーニングメディア



■日　　時：１月２９日（水）　14:00～17:00　**1日間**

■会　　場：なごのキャンパス
■参加費用：無料
■参加定員：３０名　（申込締切日　１月２２日（水））
　　※定員に達しましたら、締め切らさせていただきます。予めご了承ください。
■申込方法：裏面にある申込ページにアクセスし、必要事項を記入のうえ、お申込みください。

FUJITSU

プログラム

14:00～14:15　[主催者挨拶　～東海地域に求められるITものづくりブリッジ人材～]
中部経済産業局　地域経済部長　閑念 麿聡

14:15～14:35　[イントロダクション]
株式会社富士通ラーニングメディア　飯田 哲也　氏

14:35～14:55　[事例紹介 ～ITを利活用した経営戦略の取組事例～]
日進工業株式会社　代表取締役社長　長田 和徳　氏

15:00～17:00　[ワークショップ・総括]
課題解決から新たな価値創造の実現に向けて、経営デザインシートを活用した演習を行います。企業の現状、目的から、目指すべき新たな価値を描き、必要な取組を考察します。その過程で、他の参加者とのディスカッションや全体での振り返りを盛り込んでいきます。

※経営デザインシート：内閣府知的財産戦略本部の「知財のビジネス価値評価検討タスクフォース（TF）」が策定した。将来の経営の基幹となる価値創造メカニズムをデザインするためのシート。

講師略歴

[事例紹介～ITを利活用した経営戦略の取組事例～]
日進工業株式会社　代表取締役社長　長田和徳　氏

1987年に日進工業㈱に入社。
1995年に㈱サンアドバンスを創立、インターネット関連のソフト開発事業を展開。
2005年に日進工業㈱社長に就任。自社開発で生産管理システムを構築し、IoT活用で稼働率の見える化などを推進。2017年に碧南商工会議所副会頭に就任。

[イントロダクション／ワークショップ]
株式会社富士通ラーニングメディア　飯田哲也　氏

社内起業家。組織が持つアセットを最大限活用することを前提に、外部アセットとのコラボレーションから、従来とは異なる事業を生み出す。
お客様の成果と成長を信じ、伴走及び支援を続けていくことに強い気概を持ち、現場に立つ。計8年間で70社、2,000名の人材・組織・事業開発の支援実績を持つ。

会場の情報、アクセス

住所
〒４５１－００４２
愛知県名古屋市西区那古野2丁目１４－１

アクセス（行き方）
JR/名鉄/地下鉄東山線・桜通線 名古屋駅
桜通口より徒歩8分

お申込方法、問い合わせ

URL:　https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20200129jinzai

お問合せは、平日9:00～17:30で申し受けます。以下までご連絡ください。
Tel：052-951-2731　　E-mail：chubu-jinzai@meti.go.jp
中部経済産業局　地域経済部　地域人材政策室
※本ワークショップは（株）富士通ラーニングメディアが中部経済産業局からの請負事業により実施しています。